

監査報告第1号
平成26年2月18日

半田市市長様
半田市議会議長様

半田市監査委員 深谷昭秀

半田市監査委員 山田清一

財政援助団体等監査結果の報告について

地方自治法第199条第7項の規定に基づいて財政援助団体等監査を行ったので、その結果を同条第9項の規定により報告いたします。

特定非営利活動法人 半田市観光協会

第1 監査の時期

平成26年2月4日

第2 監査の対象

半田市観光協会
所管部課 市民経済部商工観光課

第3 監査の方法

監査に当たっては、市民経済部商工観光課には平成24年度及び平成25年度の補助金関係書類の提示を求めた。また、財政援助団体の半田市観光協会（以下「協会」という。）には当補助金の対象事業に関する書類の提示を求めて実施した。

第4 監査の概要

1 半田市観光協会の事業内容

(1) 沿革

半田市及び近隣の地域における観光資源の保存、紹介並びに観光客の誘致による観光振興に関する事業を行い、観光文化の向上と地域の活性化に寄与することを目的としている。

平成18年4月1日 民間運営の観光協会として発足

平成22年3月9日 愛知県より特定非営利活動法人の認証を受ける

平成22年4月1日「特定非営利活動法人半田市観光協会」として運営開始

(2) 主な取り組み

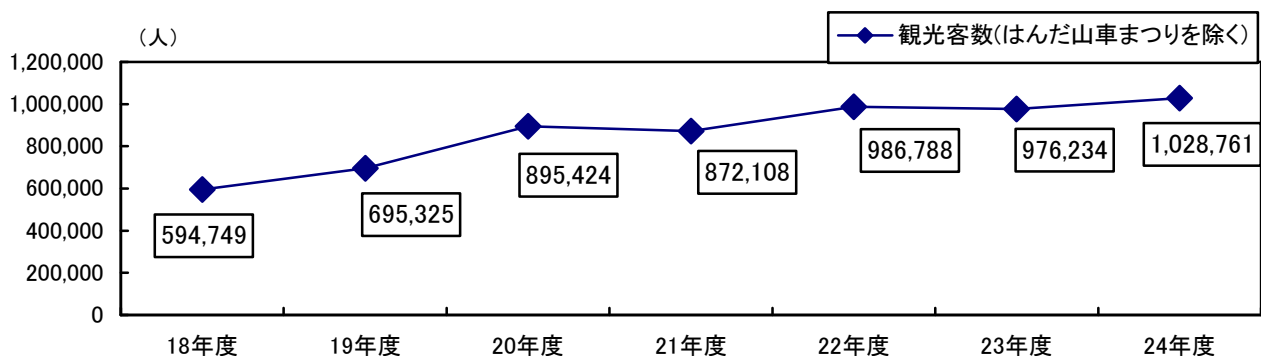
- ア おもてなし事業
- イ 「温故知多新」情報事業
- ウ 四季の観光まちづくり催事事業
- エ イベント・コンベンション誘致事業
- オ 観光物産事業
- カ 観光広域連携事業
- キ 観光啓発事業
- ク 広告事業
- ケ 観光関連商品販売事業
- コ 観光サービス事業

<知多半田駅前観光案内所>

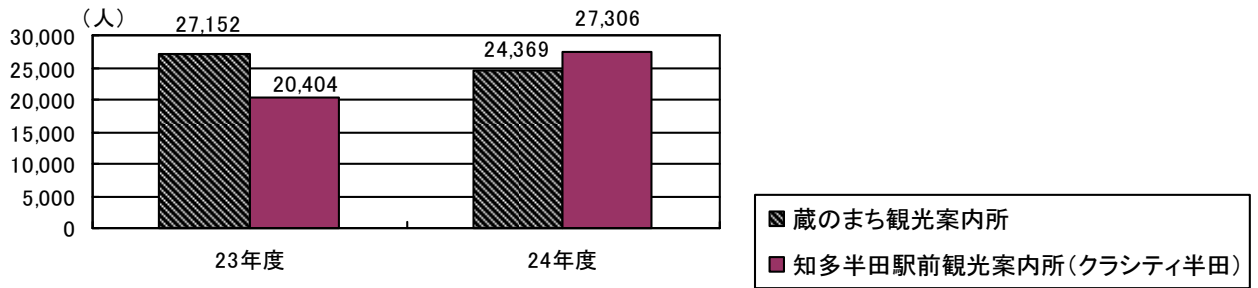


(3) 実績

<観光客数>



<観光案内所 利用者数（おもてなし事業）>



(蔵のまち観光案内所)

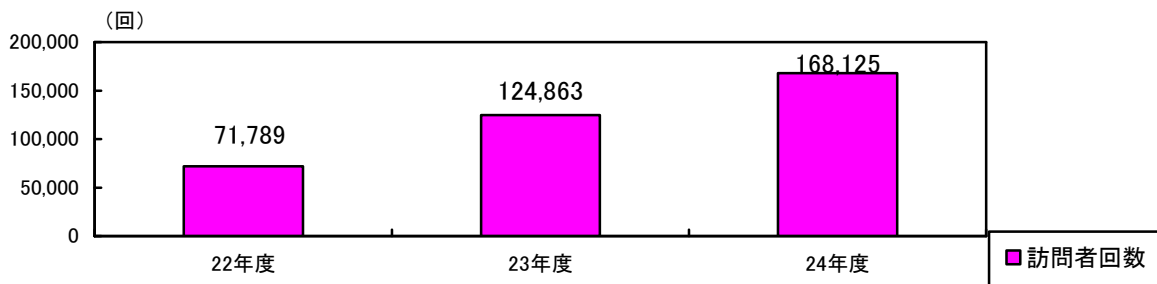


(蔵のまち観光案内所内 ギャラリー)



(※補助金から家賃を支出している)

<協会ホームページ訪問者回数（「温故知多新」情報事業）>



2 交付の目的及び対象経費

半田市観光協会補助金交付要綱では、「協会の健全な運営及び事業の円滑な遂行を図るため、予算の範囲内において補助することにより、半田市の観光事業の振興を図る」ことを目的としており、人件費、家賃（蔵のまち観光案内所）、事業費として補助している。

科 目	交 付 金 額
一般会計 06 款 01 項 01 目 0350 半田市観光協会支援事業 19 節 半田市観光協会補助金	10,000,000 円

3 交付対象事業の経理状況

(1) 収入の部

24年度、25年度の協会への財政的援助に係る補助金収入事務について調査した結果、半田市観光協会補助金 10,000,000 円が収入されていた。

協会の24年度活動計算書によると、協会の経常収益は 52,948,816 円、経常費用は 52,131,902 円、差引 816,914 円であった。

半田市から支出された補助金は、10,000,000 円であり、経常収益に占める割合は 18.9% であった。これに対し、自主財源とみなすことができる会費 2,932,000 円 (5.5%)、事業収益 36,765,672 円 (69.4%)、その他収益 312,224 円 (0.59%) などとなっている。

(2) 支出の部

24年度半田市観光協会補助金に係る支出は、次表のとおりである。

科 目	事業費	補助金充当額	備 考
人件費	8,975,796 円	6,000,000 円	事務局長、事務局次長
家賃	1,000,000 円	1,000,000 円	蔵のまち観光案内所
事業費	3,718,979 円	3,000,000 円	第4 監査の概要 (2) 主な取り組み
合 計	13,694,775 円	10,000,000 円	

第5 監査の結果

監査の対象とした半田市観光協会補助金交付要綱について、交付目的に沿った事業の執行及び交付対象事業における出納その他の事務については、おおむね適正に執行されていることが認められた。

なお、次のとおり検討・改善を要する事項について所見を付すので、今後の事務の執行に留意されたい。

1 所 見「補助金の活用について」

観光協会にあっては、地域観光の中心として行政を含めた地域の観光関係者と協働しながら、機動力をもって観光振興を図っていくことが求められており、平成18年に民営化、平成22年にNPO法人化し、県下でもいち早く柔軟な組織を構築されたことは評価したい。

今後は、観光に訪れた人々が、温かなおもてなしに接し、地域に対する好感を深め、再び訪れたいと思うような受け入れ態勢を整えることが重要であり、活力ある人材が必要である。補助金は、その6割を人件費に充当しているが、おもてなしの心や知多半島の観光振興を担うリーダー的な人材の育成、強化に活かされるよう要望する。

市当局においては、半田市産業・観光振興計画に掲げる長期的ビジョンにたち、観光振興をどのように地域活性化につなげていくかを広く議論する中で、補助金のより良いあり方について方向性を考え、有効性を分かりやすく示されるよう望むものである。